

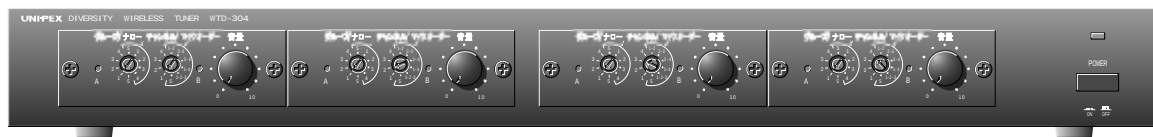
UNI-PEX

取扱説明書

300MHz・ダイバシティ

ワイヤレス受信機

WTD-304



WTD-304 (別売ダイバシティワイヤレスチューナーユニット4台組込可能)

このたびは、ワイヤレス受信機をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前に、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。この取扱説明書はお読みになりましたら大切に保管し、後日わからないことがありましたら再びご覧ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



、記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。左図の場合は一般的な行為を指示する表示です。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

工事は工事店に依頼する

工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。必ず工事店にご相談ください。



異物を入れない

水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。



分解 / 改造はしない

火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。



不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



濡れた手で、電源プラグを抜き差しはしない

感電の原因となります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となります。必ずプラグを持って抜いてください。



コンセントや配線器具の定格を越える使い方や、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を越えると発熱による火災の原因となります。





警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。



電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。



電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、
重いものを載せたり、束ねたりしない)

傷んだまま使用しますと感電・ショート・火災の原因となります。修理は必ず販売店に依頼してください。



各部の名称と説明

前面

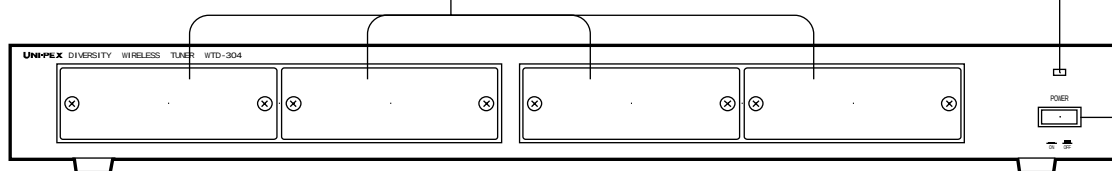
ブランクパネル

ダイバシティワイヤレスチューナーユニットDU-3200Aを組込まれるときは取りはずしてください。

電源スイッチ

押すと電源が入り、電源表示灯が点灯します。再び押しますと電源は切れます。

電源表示灯(赤)



後面

アンテナ接続コネクタ (BNCコネクタ)

設置型ワイヤレスアンテナAA-300を2本または4本接続します。アンテナを2本だけ設置される場合は必ずアンテナAとアンテナBに1本ずつ接続してください。

A C コンセント (電源スイッチと非連動)

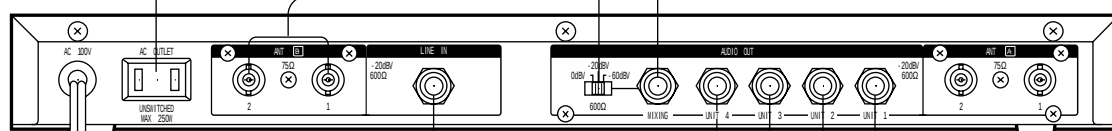
800MHz帯ワイヤレス受信機や他の機器を接続してください。最大250Wまでです。

出力レベル切換スイッチ

ミキシングオーディオ出力のレベルを0 / -20 / -60dBVに切換えます。接続アンプの入力レベルに合わせて切換えてください。接続アンプの入力レベルが0dBV(または-2dBV)で音量調節器が付いている場合は、その音量調節つまみを最大にしておいてください。

ミキシング出力ジャック (600Ω、不平衡)

接続アンプのAUX(予備)ジャックなどに接続してください。4チャンネルがミキシングになります。別売平衡トランスLT-16を取付けますと平衡出力になります。



電源コード

AC100Vコンセントへ

ライン入力ジャック (-20dBV、600Ω)

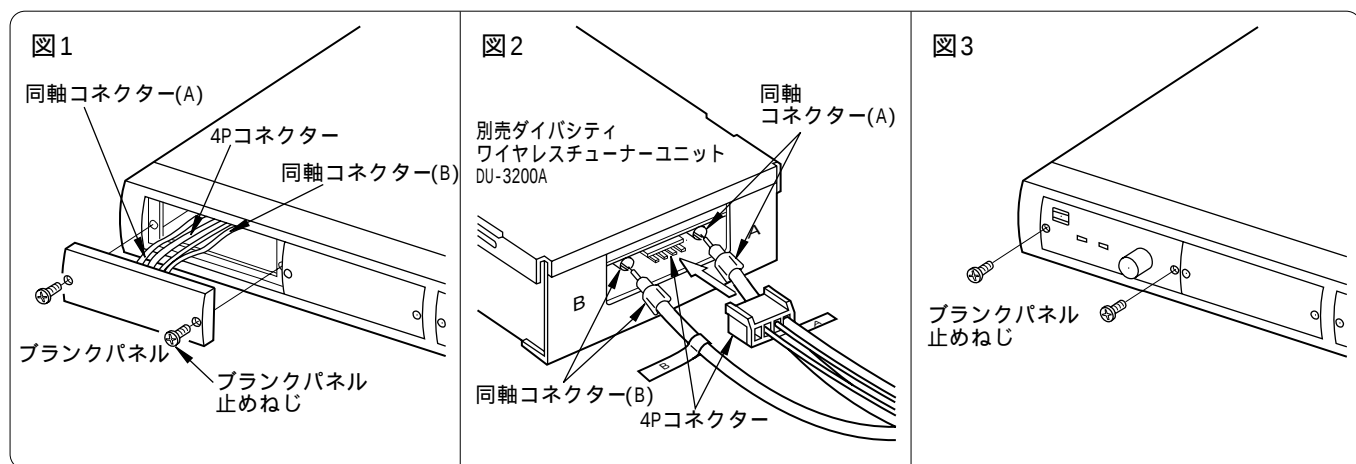
800MHz帯ワイヤレス受信機を増設される場合は増設側ワイヤレス受信機のミキシングオーディオ出力ジャックと接続します。その他、テープレコーダーなどの機器を接続します。

チャンネル出力ジャック

(-20dBV、600Ω 不平衡)

ミキサーなどにそれぞれ接続してください。チャンネルごとの音量調節が可能になります。組込まれたDU-3200Aの音量調節器は原則的に最大にしておいてください。別売平衡トランスLT-16を取付けますと平衡出力になります。

ワイヤレスチューナーユニット(別売)の組込方法



ブラックパネルを取りはずしますと、裏側に接続用4Pコネクターと2本の同軸コネクターが付いています。(図1参照)

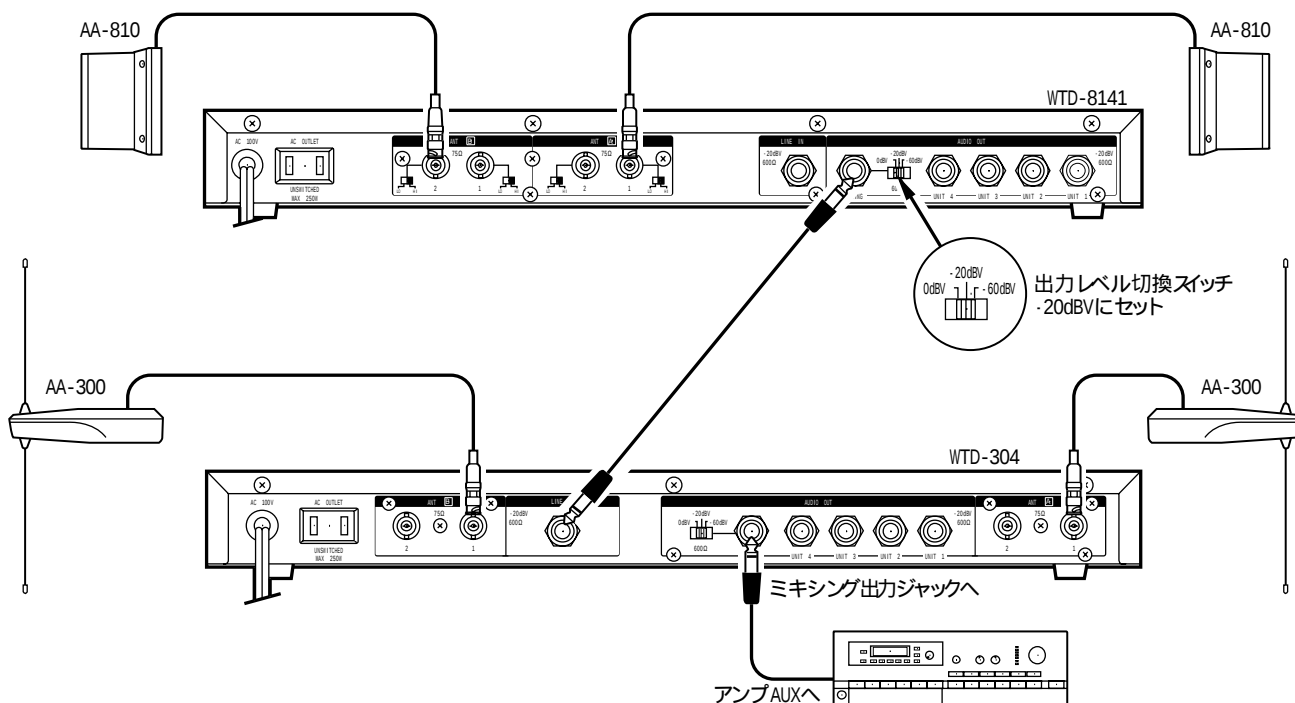
それらのコネクターをブラックパネルからはずしダイバシティワイヤレスチューナーユニットの後面にある差込コネクターにそれぞれ確実に差込んでください。(図2参照)

ブラックパネルをはずした2本のねじでチューナーユニットを取付けてください。(図3参照)

注) 取付作業を行う場合は必ず、本機の電源プラグをACコンセントから抜いてください。ブラックパネルから4Pコネクターをはずす際にはブラックパネルのロックのツメをはずしてから取りはずしてください

接続のしかた

WTD-8141とWTD-304の接続例



アンテナ設置上のご注意

- ワイヤレスアンテナを設置する前に、あらかじめアンテナを仮設し、ワイヤレスマイクの移動範囲内で受信テストを行いデッドポイントが最も少ない所を選んでください。
- 雑音や妨害電波を避けるため、下記のような機器(場所)の近くには設置しないでください。
高周波乾燥機、高周波医療設備、電気溶接機、ブラッシングモーター、デジタル機器(コンピューター・電子楽器など)、自動車(道路)、静電式空気清浄器など。
- 同軸ケーブルについてご注意
アンテナを接続する前に、同軸ケーブル配線がショートしていないことを確かめてください。ショート状態で電源スイッチを入れると機器を傷めることがあります。

AA-300を設置される場合

- 同軸ケーブルとBNCコネクターの接続、又はAA-300に直接、ねじ止めする場合は完全に接続が行われていないと、高周波損失を招き電波伝送に大変悪い結果をもたらします。十分ご注意ください。
- アンテナと本機との距離が長くなりますと、減衰が大きくなり受信状態が悪くなります。下記表を参考にして、使用する同軸ケーブルをお選びください。

使用可能同軸ケーブル	3 C - 2 V	5 C - 2 V	5 C - F B
延長可能距離	約 2 5 m	約 4 0 m	約 8 0 m
使用コネクター	BNCコネクター、別売AW-01		

■アンテナとワイヤレスマイクの関係について

- 同じ周波数の妨害電波、高周波を使う機器が近くにないことを確認してください。やむをえず雑音源の近くでご使用になる場合は、ワイヤレスマイクとワイヤレスアンテナの距離は約2m～10mの距離でご使用ください。なお、2m以内に近づくと、使用していないチャンネルへの飛び込みや混信などが発生することがあります。その場合はワイヤレスアンテナAA-300内部のスイッチをL0に切換えてください。
また、テレビなどの送信所の送信アンテナの直下では到達距離が短くなることがあります。
- ワイヤレスマイクを2本以上ご使用の場合は、マイクロホンどうしは50cm以上離してください。他の受信機へ混信することがあります。

注) 使用中のワイヤレスマイクと同一周波数の他のワイヤレスマイクを「ON」にすると「ピー」という音がすることがあります。

■BNCコネクターと同軸ケーブルの接続のしかた(例)

- 同軸ケーブルの処理具合により受信性能が大幅に変わります。下記の説明に忠実にしたがってください。また同軸コネクターは性能の良いBNCを使用してください。

5C-2V用

1 同軸ケーブルの末端処理

2 芯線とシールド線を挿入

3 芯線とシールド線をハンダ付けする

4 接続スリーブと締付金具をねじ込む

5 完成状態

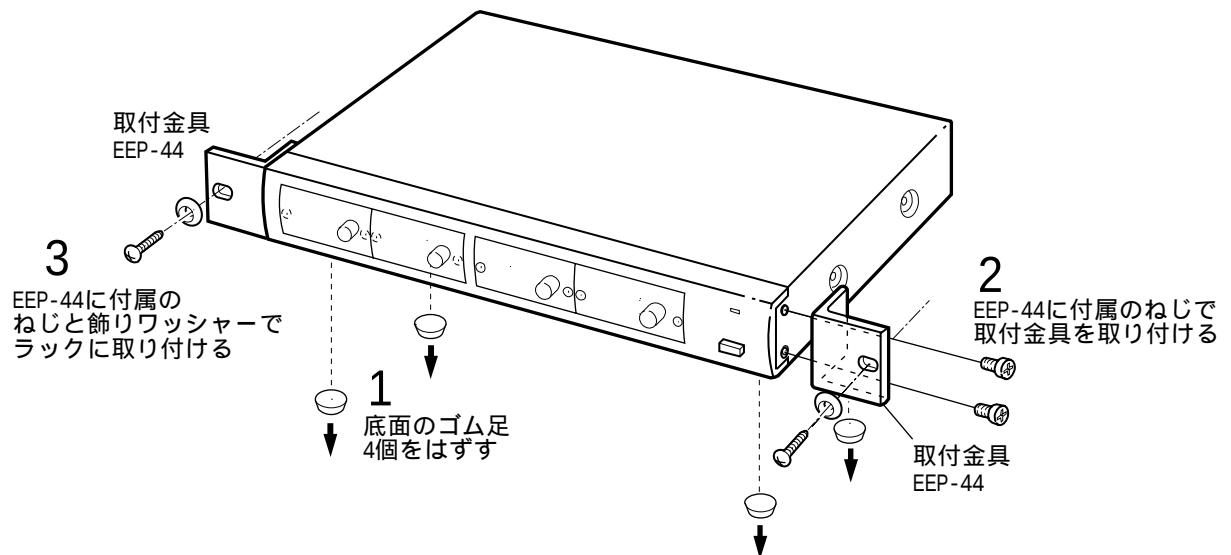
ご注意 ポリエチレンが溶けないように素早く芯線をはんだ付けてください。

ラックマウントのしかた

■EIA規格ラックへの取り付けかた

EIA規格ラックに本機を取り付ける場合は、別売のEIAラック取付金具EEP-44で図4のように取り付けてください。

図4



1 ゴム足(4カ所)をはずします。

2 本機の両端にラックマウント金具EEP-44(別売品)を取り付けます。
取付ねじ(4本)で確実に固定してください。

3 本機をラックに取り付け、ラック取付ねじ(EEP-44に付属)で固定します。

メモ

- ・電力アンプと一緒にラックへ取り付ける場合は、電力アンプと本機との間を1 U以上あけてください。
- ・ラック内の温度が+40 以上にならないように、通風や換気を良くしてください。
- ・EEP-44はブラック仕上げ、EEP-44G はグレー仕上げです。寸法はどちらも同じです。

平衡トランスLT-16の取付け方法

ご注意 本機のACコードは必ず抜いてください。

- 取付作業を行う場合は、必ず本機の電源プラグをACコンセントから抜き取ってから作業してください。
- 本機をラックに取付けてご使用になる場合や、本機の出力コードを長くされる場合は平衡トランスLT-16 (別売)を取付けることによって雑音の影響を低減できます。
- ① 図5のようにカバー止めねじ9本をはずし、カバーを取りはずしてください。
- ② プリント基板を固定しているねじ2本と後面パネル止めねじ3本を図6のようにはずしてください。
- ③ 後面パネルを矢印のように持ち上げると、後面パネルと一緒にプリント基板が持ち上がり、平衡トランスLT-16のピンのハンダ付けが行えます。
- ④ LT-16を取付ける位置(ミキシング出力ならばT1 MIXING)のジャンパー線2本を取りはずしてください。(図7)
- ⑤ 本機をラックに取付けて、付属の大形単頭プラグ付コードでラック内の機器に出力を接続してご使用になる場合は、LT-16を取り付ける出力の出力ジャック横にあるジャンパー線(ミキシング出力ならばJP MIXING)を切断してください。(図7)
- ⑥ LT-16を差し込み、基板裏面よりハンダ付けを行ってください。
- ⑦ LT-16のピンが長いため、そのままですとシャーシに接触します。接触しない長さにピンを切断してください。
- ⑧ LT-16を装着されたプリント基板の左右にあるプリント基板に挿入されている同軸ケーブル用ミニピンプラグがはずれていないか、必ず確認してください。

図5

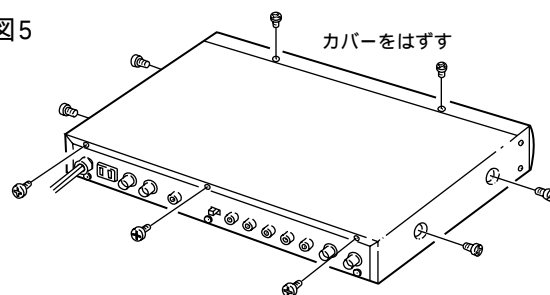


図6

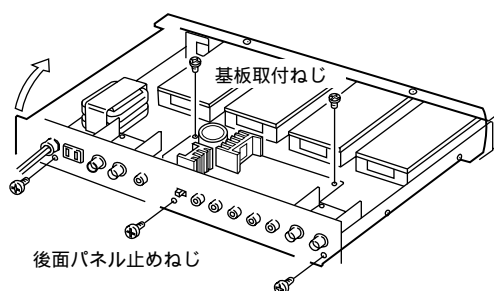
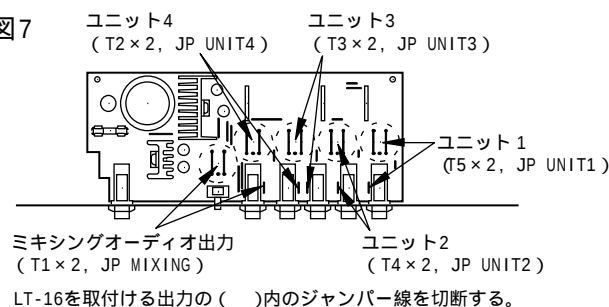


図7

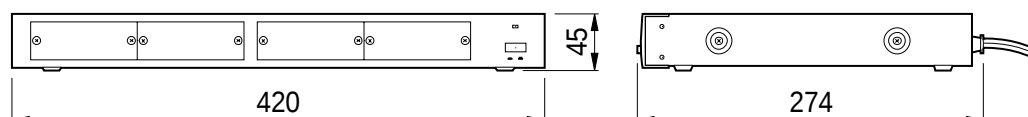


定格

品番	WTD-304
使用電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	15W
アンテナ入力	75Ω(BNC) 2入力 2系統 ファンタム電源出力 :12V 20mA×4)
ミキシング出力	0dBV、-20dBV、-60dBV 600Ω 不平衡 切換式 (平衡トランス LT-16 組込可能)
チャンネル出力	-20dBV 600Ω 不平衡 (平衡トランス LT-16 組込可能)
ライン入力	-20dBV 600Ω 不平衡
ひずみ率	0.5%
周波数特性	50Hz ~ 15kHz 偏差 3dB
使用温度範囲	0 ~ +40
寸法	幅 420mm 高さ 45mm 奥行 274mm
質量	約3.1kg
付属品	2極大形単頭プラグ付コード1m 1、取扱説明書(保証書付)1
適合ワイヤレスマイク	ユニベックス300MHz帯ワイヤレスマイクロホン
適合品	ダイバシティワイヤレスチューナーユニットDU-3200Aシリーズ、 平衡トランス LT-16、ラック取付金具 EEP-44

外観寸法図

単位 mm



連絡先のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。
販売店に修理を依頼する場合は下記の項目をお確かめください。

品 名 品 番 お買い上げ日 故 障 の 状 況（できるだけ具体的にお願いします）

ご転居されたり、ご贈呈品などで販売店に修理のご相談ができない場合は最寄りの下記弊社営業所にご相談ください。

札幌営業所	〒064-0811	札幌市中央区南1条西 10-2-17	TEL. (011)511-5505(代)	FAX. (011)511-5529
釧路営業所	〒085-0025	釧路市宝町 3-8	TEL. (0154)25-3156(代)	FAX. (0154)25-6261
仙台営業所	〒984-0015	仙台市若林区卸町 3-6-11	TEL. (022)232-1295(代)	FAX. (022)232-1297
東京営業所	〒110-0008	東京都台東区池之端 2-3-17	TEL. (03)3821-3721(代)	FAX. (03)3827-5423
新潟営業所	〒950-0922	新潟市山二ツ 4-6-19	TEL. (025)287-3611(代)	FAX. (025)287-3613
金沢営業所	〒920-0362	金沢市古府 1-190	TEL. (076)240-4577(代)	FAX. (076)240-6737
静岡営業所	〒422-8037	静岡市下島 152-5	TEL. (054)238-1446(代)	FAX. (054)238-1453
名古屋営業所	〒466-0051	名古屋市昭和区御器所 1-3-29	TEL. (052)871-1671(代)	FAX. (052)872-4128
大阪営業所	〒556-0005	大阪市浪速区日本橋 4-2-7	TEL. (06)6632-2855(代)	FAX. (06)6644-1624
岡山エリア連絡先			TEL. (086)244-2317(代)	FAX. (086)244-4461
高松営業所	〒760-0079	高松市松縄町 525-1-203	TEL. (087)868-1181(代)	FAX. (087)868-1331
広島営業所	〒730-0016	広島市中区幟町 5-29	TEL. (082)222-5511(代)	FAX. (082)222-5513
福岡営業所	〒810-0074	福岡市中央区大手門 3-9-15	TEL. (092)721-5000(代)	FAX. (092)721-5089
鹿児島営業所	〒890-0052	鹿児島市上之園町 8-12	TEL. (099)250-0220(代)	FAX. (099)257-3327

ユニペックス株式会社

本社 / 営業本部 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 3-6
お客様相談窓口（CS課） TEL. (072)855-3334